



シルバーだより

No. 370
令和3年11月1日
荒川シルバー大学
荒川区荒川 3-49-1
理事長 岡田芳子
TEL 3801-5740
FAX 3801-5691

— 植物にも五感がそなわっている —

自然と小さな旅教室講師 やない 箭内 忠義

「自然と小さな旅」教室では、バスを使っての小さな旅と共に、公園、庭園などで植物観察を楽しんでいます。植物は、挿し木、接ぎ木でどんどん仲間を増やしますし、芝などは何度も何度も刈られますが、次から次へと伸びてきます。生命力が素晴らしいです。

そんな植物には人間と同じように、視覚、臭覚、味覚、触覚、聴覚の五感がそなわっているのです。

まず視覚、植物は光を取り込み利用しています。光合成。そして、光の方向に向かって成長していく屈光性が知られています。根は反対に暗闇に向かって伸びていきます。目を持たないのに光を感じています。



次に臭覚、花は様々な匂いを出し、虫を誘います。甘い香り、臭い香りなど、匂いの種類により呼び寄せられる虫が違います。花は虫を呼び寄せ受粉し、種を作り、子孫を残すのです。また、植物は葉を他の生き物に食べられると毒素を作り出します。同時に周りの仲間にも匂いにより危険を知らせます。キリンは木の葉を食べますが、一本の木の葉を食べると、次はその木からちょっと離れた木の葉を食べに移動します。すぐ近くの木は、仲間の木から送られてきた匂いにより、食べられないように毒素を作り出しているからです。仲間からの匂いをキャッチしているのです。

三番目は味覚です。植物は栄養素として使われる化学物質を探す感覚・味覚があります。硝酸塩、カリウムなど主に根がかぎ分けて吸収しています。

四番目は触覚です。これはオジギソウなどで分かります。水でぬれても閉じないのに、手を触れると閉じますね。食虫植物は虫が花に入り込むと花弁を閉じます。根は、障害物に触れると回避していきます。

最後は聴覚です。振動をとらえる機械受容チャンネルを持っているそうです。音楽を聞かせたブドウは生育が良くなり、害虫駆除の効果があったそうです。

その他にも、湿度を測定し、水源を感知する力、また、重力を感知する力もあると知られています。

切り倒された木が長い間生きていました。不思議に思い調べたら、仲間の木が根から栄養を送り届けていたといいます。木は助け合っていたのです。その話を読んで、本当に驚きました。植物は素晴らしい。これからも、「自然と小さな旅」教室で学んでいきたいと思っています。

《《 篠の音 大野利可横笛演奏会 》》

開会の挨拶 岡田理事長

今日の開催は久しぶりであり素晴らしいことでもあります。余談ではありますが、明日10月1日は都民の日で、公共の場所は無料でした。明治31年に東京市となりました。昭和18年に府と市が合併して都となり、昭和27年10月1日に都民の日となりました。昭和22年3月、東京都の歌が出来ました。

今日は、発声は出来ませんが、心の中で歌ってストレス解消に役立てて欲しいと思います。

【大野利可先生のプロフィール】 音楽教室 飯島純子先生より

国立音楽大学でフルートを専攻されたが、洋楽から古典に変わられたのは、お師匠さんが良かったからだそうです。世界中に篠笛と能管を広める活動をされているそうです。

第一部 「トンビ～浜千鳥」 梁田貞～弘田龍太郎作曲 大野利可編曲

篠の音は鳥の声を連想させる。

大野先生より横笛についてのお話

大きく分けて三種類 (篠笛・能管・龍笛)

龍笛…雅楽に使用 竹で出来ているが、中に一本もう一つ竹が入っていて、音が出にくくなっている。

能管…能楽に使用 同じく竹で出来ているが金属も使用している。平家物語等。

篠笛…竹の一節からできている。民話の伴奏として使われる。青葉の笛等。

「荒城の月～月の野」 滝廉太郎～大野利可作曲

「青葉の笛」 田村寅蔵作曲 鯉沼廣行編曲

平敦盛を歌った小学唱歌を篠笛独奏用に編曲したもの。

笛を吹きながら、壇上から客席に降りて退場する。

第二部 客席から入場し、笛吹童子幻想曲(福田蘭童作曲 鯉沼廣行編曲)を吹きながら壇上へ。

「三冬(みふゆ)」 大野利可作曲 陰暦の10月～12月を指す。

「雪～月の舞」 大野利可作曲 能管独奏によるオリジナル曲。

最後に「赤とんぼ～夕焼け小焼け」

夕焼け小焼けは、荒川区に縁のある中村雨紅作詞。

木村学長より謝辞

今日はありがとうございました。朝早くから打ち合わせやリハーサルをし、万全に用意して頂き、懐かしい曲に出会い、篠笛の心に沁みる音に感動致しました。コロナで合同講義が2回流れてしまい、今日は行えて良かったです。

(記録 広報部 市川 弘美)

次ページに9月30日当日の演奏会の写真を掲載しました。



岡田理事長のあいさつ



紹介を受ける大野利可先生



演奏の様子



壇上から降り、退場



演奏の様子



木村学長の挨拶

※ 下の QR コードを読み込むと、スマートフォン等で楽曲を視聴できます。

1. とんび～浜千鳥

2. 能管の曲

3. 青葉の笛

4. 月のうさぎ



5. 荒城の月～月の夜

6. 笛吹童子幻想曲

7. 三冬・雪・月の舞

8. 赤とんぼ・夕焼け
小焼け



